

お施餓鬼のお知らせ

謹啓、梅雨の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。
コロナウイルスの影響は各方面に広がっています。
正しく恐れ(おそれ、慎み敬う気持ち)を持って行動していけば恐れることは無いと思います。

毎年恒例の施餓鬼会ですが、今回は以下の対策を講じて開催いたします。どうぞご参詣下さいますようご案内いたします。

合掌

日時：7月15日(水) 午後2時～3時半

2時～お施餓鬼法要(戒名奉読) 3時半 法話終了

○同封の戒名用紙をお持ちください。間違いは修正してください。

お施餓鬼法要開催にあたっての主な対策

- ・3つの密を避ける為に換気・消毒・設備の配置をします。
 - ・通常の施餓鬼内容を1時間程度に縮小、座席は半分の70席にし、本堂には自由に出入りいただけるようにします。
 - ・一番人が密になる焼香の時間は、いつでも出来るように変更します。
- 以上の対策を講じて開催いたしますので、今回の施餓鬼にご参加される方のお参りの仕方としては次のような方法が考えられます。

○法要の時間内に参詣し、焼香をしてお帰りになる。

○法要の前や事前に受付けを済ませ、法要には参加しない。

○いつもどおり法要に参加する。(途中で退室もできる)等

- ・各自でご自由に参詣の仕方を考えてくだされば幸いです。法要に参加・不参加に関わらず、受付けされた方のご先祖供養は法要中にいたします。

来られる方にはマスク着用をお願いしています。お寺でも用意しております。

発熱・咳など風邪症状のある方、体調の悪い方の参詣はご遠慮ください。

- ・バザーコーナーでは、東北・熊本被災地生活応援商品・地域の施設の物品・国際協力の物品を用意しています。また創作作品や仏画も展示しています。

自敬寺寺報

暁雲

No.102

発行所 自敬寺
発行人 服部隆志
〒532-0006
大阪市淀川区
西三国2-12-43
TEL06-6391-5348
FAX06-6391-4567
jikeiji392@gol.com
<https://www.jikeiji.com>



寺報の名前「暁雲」は自敬寺開山暁雲禪師のお名前からいただいたものです。

おせがきの由来

- 「餓鬼に施す」と書いて施餓鬼といえます。
- 主人公は阿難尊者(アーナンダ) 釈迦三大弟子の一人、お釈迦さまに生涯付き従い多聞第一と言われ経典編纂の中心人物となった方です。仏教初代はブツダ(お釈迦さま)、二代目は摩訶迦葉尊者(マハカッサバ)、三代目が阿難尊者です。
- 阿難が夜に坐禅をしている時「餓鬼」が現れ飲食の施しを乞いました。「聞き入れなければ我らの仲間にする！」と脅したのです。
- 因みに餓鬼とは強欲で嫉妬深くすぐ怒り、優秀でも智慧の無い人の事で、子どもの事ではありません。
- その餓鬼は私たちの心が貪(むさぼり) 瞋(いかり) 痴(おろか)の三毒に振り回された時、行動として現れ悪態をつきます。餓鬼は内より生ずです。
- 驚いた阿難は餓鬼を救おうとお釈迦様に教えを乞いました。釈迦は「一椀の食べ物供養でもその布施の心は無量の食べ物となり、餓鬼はもとより供養もされない生きとし生けるものさえ救うことが出来る」と説かれました。そこで阿難は供養し餓鬼を救いました。
- これが施餓鬼法の始まった由縁です。法要の功德が私達のご先祖にまで届き、更に三界萬霊の諸霊までも救われますように！と施餓鬼では塔婆回向(とうぼえ)こうを行ひ祈願文を唱えています。
- 古来インドでは布施する人をダーナ、漢字に音写され檀那と書きます。日本では家族を養う人を旦那

この新聞は再生紙を使っています

さま、布施をしてくださるお宅を檀家さん、西洋ではドナー(提供者)の語源となりました。

【法要の内容】

- 亡くなられた諸霊を供養します。
- 飢えや争い恨みなど苦しみの世界に堕ちている霊を救済供養をします。
- 戦争や災害、事故、犯罪等、不慮の死を遂げられたすべての霊の冥福を祈ります。
- 以上の供養の功德を極楽浄土におられる皆様の先祖に振り替え捧げます。
- 餓鬼壇・お塔婆にいのちの水を注ぎ、施餓鬼の真言(マントラ)を唱え供養します。
- 檀信徒はじめご供養を志す皆様、ご関係の皆様は長寿とお幸せを祈念します。
- 今年は特に、新型コロナウイルス犠牲者を悼いたみ、状況の改善と不安の解消を願い、見えない不安を取り除く法要といたします。
- 同封の施餓鬼札は病氣平癒・無病息災・人心安寧の願いを込めて作成しました。仏壇やタンスの上などに置いてくだされば有難いです。一定期間が過ぎれば、お寺の「お札入れ」に入れてもらっても結構です。

多寶如来	奉修	施餓鬼法要	東向山	自敬寺
寶勝如来				
妙色身如来				
廣博身如来				
離怖畏如来				
甘露王如来				
阿彌陀如来				

當家先祖代々 頓生菩提

病氣平癒・無病息災・人心安寧

募集中 (詳しくはお寺まで)



各家過去帳位牌
(限定100基)



吊り灯籠 (限定50基)
(底面にご芳名が記されます)



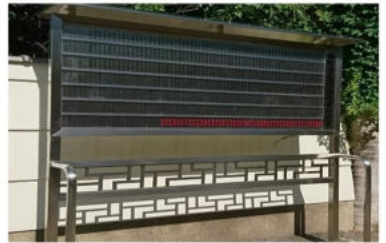
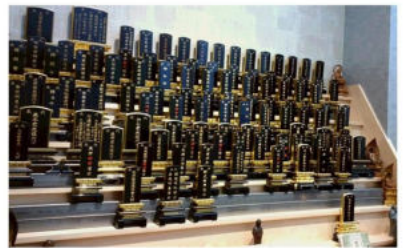
回廊階段のエッチングガラス
(龍・鳳凰・マカラ 限定25枚)

えいたいくよう ごうしぶつとう

永代供養 合祀仏塔

(お釈迦さまに抱かれて)

- 永代位牌が本堂に祀られます
- 芳名板にお名前が刻まれます
- 毎日、早朝に読経しています
- 縁者がなくても供養されます
- 生前依頼は現在53名様です
- 維持費・管理料はいりません
- 永代志納金30万円のみ必要です
- 施餓鬼・彼岸には塔婆供養をしています
- 墓を整理して永代供養として希望される方もあります
- ご遺骨はお釈迦様の蓮台の下に土に帰るよう埋葬されます



編集後記

○最近、地震・台風・大雨、自然災害だけでも多いと感じます。新型コロナウイルスは人種を選ばず、場所を選ばず、まさに災害です。

○ことさらに恐れず、正しく畏れたいと思います。只やはり病気で弱っている人、弱い立場の人へのダメージは大きいです。縁のある国際協力の民間団体から寄付の依頼が来ています。すべてには対応できませんので数団体に送金しました。ご法事のお膳料などが原資です。

○持続化給付金をお寺にも適応しようとの案が政府で一時浮上しました。よっしゃ！本堂建設では相応の税金を納めているから当然や！と当初単純に考えていましたが、政教分離違反になるから宗教法人には適応してはいけないと考えを改めました。

○そんな中、本堂建設資金借入れ先の信用金庫融資係の方が来られました。お寺はどうですか？お寺もこの2か月自粛の影響で厳しいです、と話したら数日後思わぬ朗報、審議の結果金利を0・4%下げてくださいとになりました。感謝、涙。私が現職の間に何とか完済するのが目標です。

○どうぞ今後ともよろしくお願いいたします。

○本堂の落慶式から早二年、自敬寺が開かれて三〇三年、当時の事は知る由もありませんが、古い位牌を修復していて感慨深くなりました。新しい本堂にして本堂に良かったです。皆さんにご利用してもらい有難いことです。

○この二年で「永代合祀者の芳名板」を設置「ペット墓建立」「ジケイジ寺カフェ」「大乘のメインドフルネス」開催、郷土史研究会の活動、そして此の度「写仏の会」を開くことになりました。

○自敬寺のコンセプト(活動方針)は社会参加する寺院です。どなたにでも門戸を開放しています。その原点は「護持会」です。皆様から賜っている護持会費は様々な活動につながっています。今年の修養会は中止になり、毎月開催されている「歩こう会」の参加者も自粛で激減しましたが開かれた活動として行っていますのでどうぞご参加ください。

住職 九拝



納経書のハンコ本尊十一面観音菩薩完成。手作りです。



100年以前の位牌を修復自分たちでできることは何でもします。



水蓮が咲き始めました



掲示板 勝たれへんけど負けへんで！

昭和46年まだ牛が畑を耕していた。懐かしい写真と我が町の歴史、若干残部有り、仲間募集

「十八条村・蒲田村郷土史研究会(仮)」

報告書完成



ペットの供養塔「やすらぎの碑」

- 埋葬できるのは焼骨済みの遺骨です
- 納骨後の遺骨の返還はできません
- 火葬設備はありません
- 納骨供養料は1壺2万円(護持会会員は1万円)
- ☆彼岸の中日10時に合同供養実施



☆すべての行事はお隣との間隔を極力広く開けております。
 ☆マスク着用（お寺にも用意あり）体調の悪い方はご遠慮ください

お盆の法要の予定(申込不要です。ご希望の時間にお越しください。各45分程度)

日	朝	昼	午後	夕方
8月13日(木)	9時～	11時～	13時～	17時～
8月14日(金)	9時～	11時～	13時～	17時～
8月15日(土)	9時～	11時～	※今年に限り法要回数を増やしています	

歩こう会 護持会主催

行先：多田神社

日時：7月7日(火)

10時集合

集合：阪急三国駅ホーム内庄内側

持物：交通費・マスク・昼食代

備考：申込み不要 行先変更あり

参拝後、駅近くのお店で昼食予定



「写仏の会」

が始まりました

・7月10日(金)

14時～15時半

・講師：久保田聖淳先生(仏尚美術会会長)

・会場：自敬寺 会費：2,000円

・月に1度開催予定(8月は未定) 申込不要



大乘のマインドフルネス入門「小止観を学ぶ」

楽しく心を静める方法を「天台小止観」を題材に大乘仏教のマインドフルネスの実践を学びます。

記

・日時：7月18日(土)

17時～18時半

・会場：自敬寺・申込：不要

・会費：1,000円(資料代を含む)

・講師 林侃道師 姫路市 常福寺住職



「坐禅の会」

・7月5日(日)

・8月2日(日)

16時～17時半

申込不要



「写経の会」

・7月8日(水)

・8月8日(土)

14時～15時



【ジケイジ寺カフェ】

・テーマ：雨水の利用って、うちでもできる？
 どんな活用されてるの？

・日時：7月25日(土)

15時～17時 申込不要

AMネット・自敬寺 共催



AED 設置してます

AEDは簡単かつ安全に救命処置を行う器具です。

護持会が設置しています。



すず虫が羽化しました。飼ってみませんか？



集めてます 使用済み切手・未使用切手 書損じハガキ、文房具、着物・帯・小物(帯締め等)、雨具(カッパ・男性用傘)、リュック 男性用夏物衣類、寝袋、ベルマーク



「自敬寺ホームページ」は <https://www.jikeiji.com/> 「自敬寺」で検索出来ます 右のQRコードでも読み取れます

